

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成26年9月19日
第804号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



青い空は高く、田んぼは黄金色に変わりました。晴れた日の空気は澄んで、夜空の星もより多く見えます。2学期は一番長く、たくさんの行事がある学期です。忙し過ぎる時ほど視野を広く、「今」という時間を大切に、子どもたちにとって実りの多い季節にしたいです。

子育て応援団として

子ども若者相談センター
石塚秀美

支援を必要としている子どもたちがいるならば、できるだけ早く気づき手を差し伸べたい。心配や悩みを抱えている保護者の方がいるならば、共に悩み対応を考えていきたい。

佐渡市では、しまびとジュニアが、それぞれの目標に向かって成長し、活躍してほしいと願っています。そこで、子ども若者の総合相談窓口として「子ども若者相談センター」を新設しました。センターには、社会福祉士、保育士、保健師等の専門職が配置されています。実際の支援については、市役所内関係課の力を合わせて子育てを応援していく体制を整備しています。

センターで受理する相談の中には、「家族の様々な課題が複雑に絡んでいる。」「子どもの成長過程に沿って課題が変化していく。」など、短期間での相談終結や解決が困難な場合もあります。まずは、相談者の方とよく話をし、一つ一つできることから共に取り組んでいくよう努めています。センターを子育て応援団の一員としてぜひ御利用ください。

研修会に参加して

「認知の働きに配慮した指導の実際」と題した二日間のセミナーに参加し、脳の機能や視覚認知などと学習や生活との関連や、指導の実際について学びました。一部を紹介します。

読んでいる場所を見失ったり同じ所を読んだりする、読む時に言葉が抜けたり付け足したりする、書き写すことが苦手、動くものを目で追えない、お遊戯でタイミングがとれない等の状態がある時は、注視や眼球運動に問題があるかもしれません。また、人の顔を覚えるのが苦手、図形問題が苦手、似たような漢字の区別ができない、写し絵が苦手、覚えた文字を思い出すことが苦手、文字の読み間違いが多い、書いた文字のバランスが悪い等の状態があれば、形や空間認知に問題があるかもしれません。そのような時は、たくさん並んだ文字の両脇の字だけ読む、吊したボールを動かして目で追う、線を指でたどる、図形パズル、絵本の「ミッケ」なども良いトレーニングになるそうです。

子どものつまづきを正しく見取り、的確な指導をするヒント満載の研修でした。(金子)

お知らせコーナー



第1回なかよしチャレンジを行いました

7月22日に、第1回なかよしチャレンジを行いました。今回は、金井コミュニティセンターを会場に、総勢52名の方が参加しました。子どもたちは、4つのグループに分かれ、ジャンボジェンガやエスパーゲーム等を楽しみました。活動する中で、友達同士で協力したりコミュニケーションを取ったりする姿がたくさん見られました。

ボランティアをしてくださった伝統文化と環境福祉の専門学校の皆様、本当にお世話になりました。

参加されたボランティアの感想から

- 子どもたちは、想像以上にルールを守って、仲良く遊んでいたことに驚きました。年代も広く、初対面の人にもいるのに、すぐ打ち解け協力する様子に、自分も学ぶところがありました。
- みんな順番を守ったり、言うことをきちんと聞いたりしてくれたので、とてもやりやすかったです。機会があればまた参加したいです。

なかよしチャレンジ 参会者の感想から

- 違う学年のお友だちと、仲良く話し合えることができ、本人も楽しそうでした。順番を守ることが苦手な面がありますが、それぞれのゲームで訓練できるようになっているのですね。
- 以前やったことがある活動は、皆と協力していたようですし、自分の考えを上手に伝えている様子でした。中学生も大勢参加してくれて、年齢の幅を越えて接する機会があったことも良かったと思います。
- 子どもたちが伸び伸び仲良く協力し、順番を守っている姿を見ることができて、嬉しく思っています。また、先生方をはじめ、ボランティアの方々、忙しい中、子どもたちのために会を作ってください、ありがとうございました。

